

ウィズカレッジ企画講座

ウィズセンターでは、男女共同参画社会の実現に向けた意識改革を一層進めるため、最新の情報や知識を広く提供する講座を開催しています。職業、年齢、性別などを問わず、ふるってご視聴ください。（視聴予定時間 各講座60分～90分）

配信期間：2025. 8/6(水)～9/5(金) 申込締切：2025. 9/3(水)

男女共同参画の基盤づくり、男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、男性にとつての男女共同参画の推進

1

演題

落語で気がつくアンコンシャスバイアス
～無意識の偏見は思いやりでなくす～

【講師】桂 三四郎／落語家



2

配信期間：2025. 9/3(水)～11/4(火) 申込締切：2025. 10/31(金)

地域社会における男女共同参画の推進・男女共同参画視点からの防災トークショー

演題

「備えあれば」は当たり前！ ※こちらは令和6年度に実施した講座の再配信です。
「南海トラフ地震」への現実的な“もしも”を想定しよう

【講師】防災士リリー 氏／EWI奏者、岡山市文化芸術団体「リリーグループ」代表
村上浩司 氏／（一社）epoおかやま笑顔プロジェクト代表理事、防災士



3

演題

大切な家族を守る「おうち防災」
～今日から始める備えない防災 フェーズフリーとは？～

【講師】奥村奈津美 氏／防災士、防災アナウンサー

配信期間：2025. 10/8(水)～11/7(金) 申込締切：2025. 11/5(水)

地域社会における男女共同参画の推進・男女共に参画する自主防災



4

配信期間：2025. 11/5(水)～12/3(水) 申込締切：2025. 12/1(月)

男女間のあらゆる暴力の根絶・DV対策

演題

時代と共にDV関係も変化している？！
～加害者にも被害者にもならないために～

【講師】中村 正 氏／一般社団法人 UNLEARN 代表理事、立命館大学特任教授・名誉教授



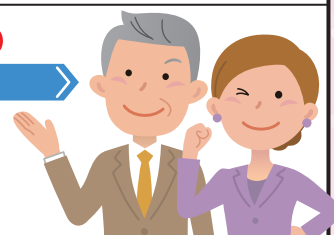
5

演題

“やりたい”と“やりがい”を見つけるヒント
～企業トップが語る 自分らしい未来とは～

配信期間：2025. 12/4(木)～2026. 1/6(火) 申込締切：2026. 1/5(月)

さまざまな分野・産業における女性の活躍の場の拡大



6

配信期間：2026. 1/7(水)～2026. 2/9(月) 申込締切：2026. 2/6(金)

男女の人権が尊重される社会の構築・LGBTQ

演題

LGBTQを理解する
～日本社会の中でマイノリティであること～

【講師】東 小雪 氏／公認心理師、LGBTQアクティビスト、元タカラジェンヌ



申込
方法

受講希望の方は、右の二次元コードからお申し込みください。
ウィズセンターのHPからもアクセスできます。※グループでの視聴も可能です。
ホームページアドレス▶ <https://event-home.com/with>



主催：岡山県男女共同参画推進センター（ウィズセンター）

受託業者（お問い合わせ先）：株式会社オフィスダン TEL086-230-5556（平日10:00～17:00）E-mail with@edan.jp

講師プロフィール

1 桂 三四郎（かつら さんしろう）／落語家

1982年生まれ。兵庫県出身。師匠 桂三枝（現・六代 桂文枝）の落語CDを聴き、落語という笑いの発見に感動。2004年4月師匠 桂三枝（現・六代 桂文枝）に入門。芸名「桂三四郎」を名づけられる。現在は、天満天神繁昌亭、ルミネTheよしもと、渋谷よしもと∞ホール、神保町花月、よしもと浅草花月、なんばグランド花月に定期的に出演し、新宿末広亭、池袋演芸場、浅草演芸ホールなどの東京の寄席にも出演芝居やドラマ、映画やTV、ラジオのバラエティー番組などにも出演し、東京、大阪を中心に全国に幅広く活動中。講演活動でも好評を得ており、特に学校公演等で高い評価を得ている。創作落語の評価が高く、企業からの依頼やシンポジウムのテーマに沿ったオリジナル創作落語の制作だけでなくお芝居の脚本等も手掛けている。

2 防災士リリー／EWI（イーウィ）奏者、岡山市文化芸術団体「リリーグループ」代表

平成30年7月 西日本豪雨での災害ボランティアをキッカケに防災士の資格を取得。本業は音楽も防災も無縁の会社員ながらも、休日には「まさか我が家が被害に遭うとは思わなかった」という声を少しでも多くの人に届け、減災の取り組みを広げるべく、ウィンドシンセサイザーEWI の演奏と防災の話をセットで行う「コンサート&防災講座」を公民館等中心に展開中。

2 村上浩司（むらかみ こうじ）／一般社団法人 epoおかやま笑顔プロジェクト代表理事、防災士

30年近く自治体職員として防災、医療並びに救急搬送に関わり、一般社団法人epoおかやま笑顔プロジェクトを立ち上げる。全国の災害支援に関わり能登半島地震も発生直後から民間救急車を投入して患者搬送に従事。メンタル心理カウンセラー、日本赤十字社防災教育事業指導員、日本赤十字社救急法指導員、応急手当普及員、岡山県自主防災組織支援講師団講師など、防災のスペシャリストとして活動中。

3 奥村奈津美（おくむら なつみ）／防災士、防災アナウンサー

NHK「おはよう日本」「あさイチ」TBS「マツコの知らない世界」などテレビ・ラジオをはじめ、雑誌・新聞など様々なメディアで「おうち防災」の専門家として出演。全国での講演実績多数。東日本大震災を仙台のアナウンサーとして経験。以来14年間、全国の被災地を訪れ、取材や支援ボランティアに力を入れる。防災士、福祉防災認定コーチ、防災教育推進協会講師、防災住宅研究所理事、危機管理教育研究所 災害対応コーディネーターなどとして防災啓発活動に携わるとともに、環境省 森里川海プロジェクトアンバサダーとして「防災×気候変動」をテーマに取材、発信中。著書『大切な家族を守る「おうち防災」』（辰巳出版）他

4 中村 正（なかむら ただし）／一般社団法人 UNLEARN 代表理事、立命館大学特任教授・名誉教授

1958年生まれ。臨床社会学の視点から家族病理や社会病理の問題を研究。家庭内暴力の男性加害者へのサポートを行う「男親塾」「メンズサポートルーム」「男性問題相談室」を立ち上げるなど、日本における「加害者問題」の研究・対策、加害者臨床の実践・実装に取り組んでいる。内閣府男女共同参画審議会「女性への暴力専門調査会」委員、京都府男女共同参画審議会委員等も務める。著書に『ドメスティック・バイオレンスと家族の病理』（作品社）、『治療的司法の実践』（第一法規）などがある。

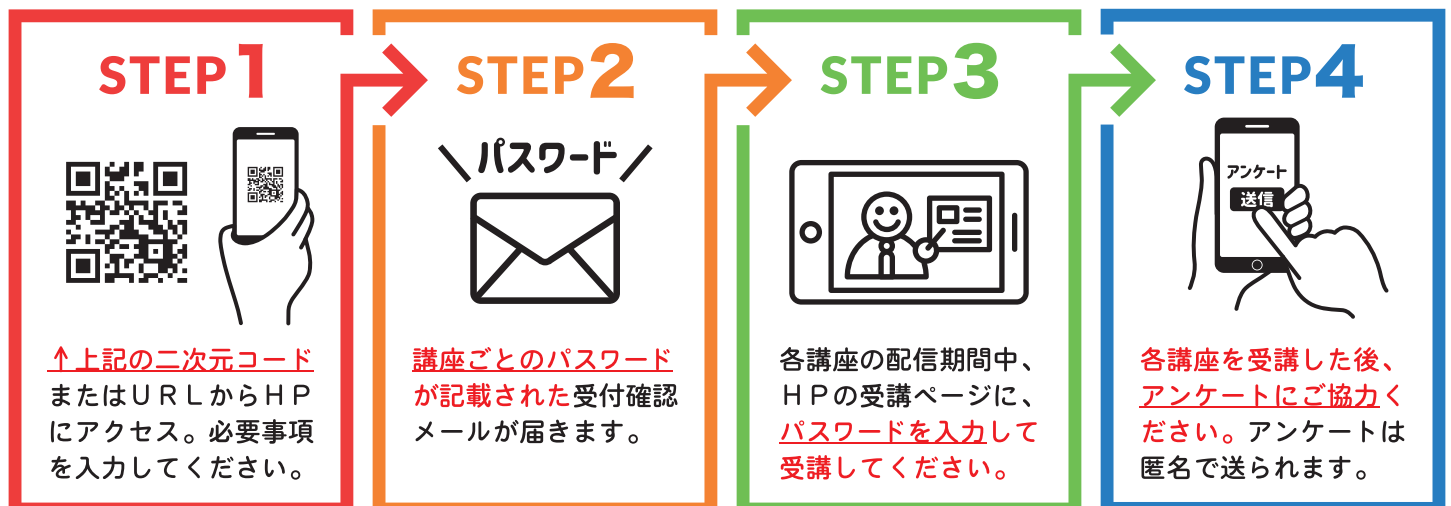
5 “やりたい”と“やりがい”を見つけるヒント ～企業トップが語る 自分らしい未来とは～

働くことを考えはじめた女性の方に、岡山県には固定観念にとらわれない企業がたくさんあり、様々な働き場所や職種など、色々な仕事があることを知っていただきます。現在就労中の人も、これから働きたいと思っている人も、仕事に対して“やりたい”と“やりがい”についての悩みについて答えを見つけていただければと思います。

※岡山県内企業各社（2～3社）を予定。出演企業はホームページをご確認ください。

6 東 小雪（ひがし こゆき）／公認心理師、LGBTQアクティビスト、元タカラジェンヌ

1985年、石川県生まれ。東京ディズニーシーで初の同性結婚式を挙げ、日本初の同性パートナーシップ証明書を取得。（2017年に解消）LGBTQ・女性の生き方・自殺対策について講演、研修、執筆など幅広く活動し、TV出演多数。著書に『なかったことにしたくない 実父から性虐待を受けた私の告白』『同性婚のリアル』などがある。



※申込完了後、自動的に「受付確認メール」をお送りいたします。携帯電話からお申し込みの場合、機種種の「迷惑メール対策」などの設定によりメールが届かない場合があります。「受付確認メール」が届かない場合には、一度迷惑メールフォルダの中をご確認ください。

※本講座にお申し込みいただいた際の個人情報、主催者にて適正に管理し、岡山県男女共同参画推進センター（ウィズセンター）が主催する事業のご案内等の目的以外には使用いたしません。